

王寺町総合戦略 効果検証の評価・意見 集計

基本目標	基本的方向	具体的施策	評価(人)				コメント
			A	B	C	D	
住んで満足	(1)健やかにらせる地域づくり	①健康寿命奈良県一を達成するための生活習慣の普及	1	3	4		喫煙率や、がん検診などの項目を外すとB→A評価です。 乳がん検診ではマンモとエコーがありますが、エコーがないため受けないと言う話を聞きます。どちらも実施することは可能なのか？ KPIの数値の見直しが必要では 健診受診の促進は病気の早期発見と予防により社会保障費の抑制につながることから、町民への周知と受診しやすい環境整備が急がれる。一層の目標値達成努力が必要と感じる。 がん検診をはじめ、介護・痴呆予防に取り組んでもらいたい。 町民が、自発的に健康寿命を延ばすための施策は、緊急に、また財政的に重要で、継続的な検討や対策が必要である。
		②地域福祉の充実	2	6			健康寿命奈良県一の目標はロジカルに達成できるものか？精査が必要と思う。 KPIの数値の見直しが必要では サロンの開催箇所の増加により参加者の増員が見られた。目標値までの登録数となれば一層の活性化が期待できると思料。 サロンの参加者数や開催箇所数から判断して、効果的な施策が行われていると思われる。若い人への対応も重要である。
		③高齢者支援の充実	1	5	2		下り専用エスカレーターを設置して、地方で上下エスカレーターが整備された高齢者にやさしい町をアピールしてはどうか ひとり暮らしの高齢者は、救急車を呼んでもひとりでは乗れないと聞きました。その時は民生委員の方が乗られたようですが、この先このような時に誰もがすぐに対応できる仕組みを広く広報できればよいのでは。 KPIの数値の見直しが必要では 施設面の充実は図れている。独居老人や高齢者夫婦世帯は今後も増加する傾向であり実態把握の調査により優先して行う支援を選別しながら充実を図ってほしい。 施設の誘致、講座への受講者の増加への啓発活動が効果的に行われていると思われる。
	(2)くらしやすいまちづくり	①地域性を活かした、にぎわいのある住み良いまちづくりの推進	2	4	2		幹線道路は、かなり進捗しており評価できる JR王寺駅周辺に集客力のある施設が集中するにつれ、主要道路の渋滞が慢性化しており車を利用した集客には懸念がある。 町内の道路で夜間まだまだ暗いところがある 良いまちづくりは、人口の社会増の重要な要素であるので、良いまちづくりの継続的な諸施策を期待したい。
			(3)安全・安心のまちづくり	①災害に強い地域づくり・強靱なまちづくりの推進		6	2
	②犯罪抑止及び交通事故防止対策の推進	3		5			ドライブレコーダーや事故防止機能を装備した車への補助等支援は可能か。防犯カメラは抑止力として機能しており、犯罪数低下につながっていくと思われ効果が大きい。 町民一人一人が防犯を意識する行動など、各世代への意識や知識の普及も今後必要である。
	③再生可能エネルギーの推進	2		4	2		再生可能エネルギーに対する認識は高まっており、より購入しやすい価格帯となれば大きく増加が見込めるが、現時点では町の取組みに理解を求めることを優先した推進でよいと感じる。 再生可能エネルギーの推進は効果的に行われていると思われる。自然や社会環境を意識した長期的なビジョンを期待したい。

基本目標	基本的方向	具体的施策	評価(人)				コメント
			A	B	C	D	
住んで満足	(4)結婚から妊娠・出産、子育てまで切れ目のない支援	①結婚・子育てをみんなで支える社会づくり	4	4			すくすく広場、わくわく広場の利用者が固定化していることはないか？ そこの親子の様子を入園する幼稚園にあげるという事も大切だと思うのでよりくわしく共有できるようにサポートしていけるシステムをしっかりとつくってほしい。 若年層の子育て世代に子育てしやすい環境であると認識され、積極的な取組みの成果がでてきている。町の人口減少に歯止めをかける政策として期待できる。 人口の増加・出生率の向上のために必要な施策により効果が出ていると思われる。妊娠時の緊急な医療体制を社会にアピールすることも必要である。
	(5)女性の活躍促進	①女性の就労	7	1			女性の社会活動を後押しする施策であり評価できる。参加者へのアンケート等実施により一層の活動の充実が期待される。 女性の就職支援セミナーの開催・誘致が効果的に行われると思われる。若い人・学生・主婦・シルバーへのきめ細かな対応も重要である。
	(6)学びの支援	①家庭・地域・学校が協働して、子どもを自立した国際人に育てていくための取組の推進	1	4	3		子供に本を読む機会を増やす様に町主催の読書感想文コンクールを学校の協力も得ながら実施すればどうか 不登校児童がととも増えています、引き続き対応していき、改善の方向へもってほしい。小学校に行くことが楽しくない子が増えている理由を改善できるのであれば対応し、中学校での不登校につながらないようにしてほしい。 義務教育学校に期待 学校へ行くことが楽しいと思わない。不登校児童数の増加は社会問題化しており学校現場の意見を聞きながら連携してきめ細やかな対応が必要であり、実態に応じた対策が急務とを感じる。 子供が学校に行かない理由をはっきりさせる 子供の学びの支援施策に効果があったと思われる。不登校児童対応・寺子屋塾の今後を期待したい。
働いて満足	(1)王寺でのしごと創生	①就業支援・起業支援の推進	4	3	1		サービス、飲食業の増加を商工会と共同して実施していくべき。ホテル誘致も踏まえた対応が大事。 町が行うイベント中心に成果が出ている。観光事業で町と連携しながら起業できる環境整備を一層推進できないか。 地域特性を生かした企業支援をすることが必要である。またそのことを社会の人にアピールする必要がある。若い人・シルバーへの起業支援も必要である。
余暇を満足	(1)王寺を基点とした周遊型観光の推進	①王寺で宿泊する周遊型観光を推進	5	2	1		順調に進んでおり集客は期待できる。雪丸グッズ開発の深化とイベント内容拡充により、イベントについては全町民参加型に成長できるものとする。 将来的に投資に見合った見返り(効果)があるように取組んでほしい。 雪丸の宣伝効果の評価・宣伝・告知方法の見直しが必要である。ミルクウェイのイベントは魅力があり、毎年継続すべきものである。
		②外国人観光客の誘致		1	6	1	ホテル進出を機会に王寺駅周辺をもっとにぎわうおしゃれスポットにして下さい 新しい魅力の発掘、発信が大事 交通や宿泊施設は整備されつつありソフト面として商工会や民間事業者との協働により日本型DMOを通じた戦略誘致の検討を期待する。 各市町村と連携した事業の拡大を。 路線バスの採算は悩ましい問題であり、何か別の視点の方策が必要である。外国語ガイドは主婦・シルバー・学生(大学・高校)などへの募集が必要である。
		③観光資源(文化財)等の整備	4	3	1		雪丸の次を考えて下さい。 地元観光資源の整備により来訪者数は順調に増加。体験型ツアー等イベントの定着で安定した来訪者を期待。 若い人や幼い子供を引き寄せる観光資源の開発が必要である。例えば、子供が触れられる犬や猫の動物園や何かのコンテスト
	(2)文化やスポーツで地域の魅力を向上	①文化芸術への参加、鑑賞の機会拡大	2	6			王寺やその周辺地域ゆかりの著名人、音楽家や地元中学校吹奏楽部等コラボ、町民参加型のイベントの開催による集客力アップ。 文化活動開催・誘致の効果が出ていると思われる。若い人や子供・シルバー世代へのイベントの開催や対応も必要である。
		②地域で楽しむスポーツ、あこがれ・感動を生むスポーツの推進	1	5	1	1	地域(自治会等)の活動支援で進捗させてほしい。 スポーツを楽しむ場は多様化しており従来型の体育大会の内容を変えアンケート等実施しながら町民目線の取組強化(サッカーチーム誘致等) 体育活動の推進施策は効果的であったと思われる。世代別な対応も必要である。スポーツが生活への感動、地域や人への愛情に結びつくものを期待したい。

評価の視点 効果を得ることができているか。長期的な効果が見込めるか。事業の進め方、事業内容、実施主体は適切か。